

協定締結、サイトの充実研究

山梨大院生受け入れ

市など
嶺南
商工会

峡北甲斐

「風林火山ビジネスネット運営委員会」は、山梨大と人材育成や研究交流のための協定

を結び、長期インターンシップ大学院生を受け入れていく。学生は、運営委が構築したウェブサイトをより魅力的な内容にするための対応を研究している。

協定は大学の「教育・研究レソナンス（共鳴）連携」事業

業の一環で、昨年十月二十日に締結。同大コンピュータメディア工学専攻の大学院生二人が会員企業を訪問したり運営委の会議に参加。顧客のニーズ調査にも携わりながら、商工業者の自社製品を紹介する仮装商店街サイト「山梨甲斐もの市場」を充実させる。運営委は学生からの提言を受けて実践する。

受け入れ期間は三月末までだが、運営委は取り組みをより効果的な内容にするため、四月以降も契約を更新して同じ二人を受け入れていく方針。

運営委の上野政巳委員長は「大学院生の知恵や知識を生かし、相互の発展につなげていきたい」と述べ、同大の木野村暢一教授は「実践的な研究により人材育成を図りたい」と話した。